

■中岡慎太郎 志士。坂本竜馬に並ぶ周旋力で薩長提携・薩土盟約に奔走し、ともに暗殺された。

なかおかしんたろう
適塾ホブソ 1838＝ 生。土佐国安芸郡北川郷大庄屋の中岡小伝次の長男。

勸進帳初演・1840＝ 2歳：父より習字の手習いを受ける。
天保改革始・1841＝ 3歳：北川郷松林寺の和尚より読書を学ぶ。

天保改革終・1844＝ 6歳：漢方医の島村塾に就学して四書を学ぶ。
阿部正弘首座1845＝ 7歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1847＝ 9歳：

尊徳報徳論・1851＝13歳：母が病死。島村塾で代講。田野郡校に通う。
万次郎帰国・1852＝14歳：すぐ上の姉が死去。間崎滄浪に師事して文を学ぶ。
ペリー来航・1853＝15歳：
開国開港・・1854＝16歳：_田野学館に出張の武市(半平太)瑞山に剣術を学ぶ。
安政大地震・1855＝17歳：_高知城下の武市道場に入門，坂本竜馬を知る。また他所で，経史，南学，兵学を学ぶ。
松下村塾・・1856＝18歳：_高島流西洋砲術を学ぶ。
蕃書調所・・1857＝19歳：帰村して里正見習となり，庄屋の娘と結婚。
五ヶ国条約・1858＝20歳：土佐国大地震の折には，藩より借款し，近村里正を奔走周旋して，被害の調査と救済に尽力。

桜田門外変・1860＝22歳：_武市の一藩勤王論に共鳴して，高知城下にとどまる。
遣欧使節・・1861＝23歳：*土佐勤王党結成に参加し，瑞山の“正系”を継承すると評価される。
生麦事件・・1862＝24歳：_組長として江戸に行き，信州に佐久間象山を訪問。
8月18日政変 1863＝25歳：*酒席で山内容堂を直諫し，かえって取り立てられ，扈從して帰国。勤王党弾圧後は脱藩して長州に走るが，長州尊攘派の敗北と再起を目のあたりにして単純な尊攘主義を克服し，富国強兵と武力討幕のための薩長同盟を構想して，坂本竜馬とともに周旋奔走。

薩摩藩士密航1865＝27歳：_そうしたなかで「時勢論」を著述。
薩長同盟・・1866＝28歳：太宰府で薩長同盟成立を聞く。父が死去。_「愚論窃カニ知己ニ示ス」を在京同志に贈る。
大政奉還・・1867＝29歳：*脱藩の罪が許され，京都で陸援隊を組織して藩に協力するようになったが，藩の大政奉還の方針をのりこえて武力討幕の方針を固め，薩長両藩の討幕路線に同調する方向を土佐藩に求めるうち，京都三条で坂本竜馬とともに暗殺された。